

2021(令和3)年度

# 事業報告書

2021(令和3)年4月1日~2022(令和4)年3月31日

 社会福祉法人神愛会

## 2021年度 事業報告

2021年度も各方面からの様々なご支援によって神愛会の事業を行うことができました。感謝をもってご報告申し上げます。

本年も昨年同様に新型コロナウイルス感染症の影響で、感染症対策と事業運営を両立せざるを得ない状況が続きました。このため、ボランティアや入居者のご家族の面会を受け入れることが十分に行えないなど、当初思い描いていたような事業運営は十分に行えませんでした。

昨年と同様に特別養護老人ホーム愛の園にあっては人材の確保という大きな課題を抱え、また深和ホームにあっては入居者の伸び悩みなど、法人にとっては非常に厳しい状況が続いた1年でもありました。成果の一つとしては、「職員手帳」を活かして、神愛会職員としてのコンプライアンスを高めるための取組を継続的に行うことができました。

そして、パンデミックが2年以上続く難しい社会情勢の中、多くの課題を抱えながらですが、地域社会の中で役割を担う施設としての在り方が検討されました。

特別養護老人ホーム愛の園では課題となっている各種専門職の確保について、一進一退を繰り返す状態が続いています。このため、目標としていた閉鎖中ユニットの再開が実現できませんでした。そして、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ショートステイ事業については、利用の制限を行う場面もあるなど難しい対応を迫られました。法人全体において、労働環境の改善、職員の育成、採用活動の充実、そして感染症対策をはじめとするリスク管理など、新年度もあらためて覚悟を持って取り組まなければなりません。

デイサービスは利用者数が新型コロナウイルス感染症の影響は若干ありましたが、利用者数は昨年度から大きな変動はありませんでした。しかし、利用者数の多い時期と少ない時期が顕著であり、年間を通して安定した運営が行えるよう様々な工夫が必要です。また、看護師を1名増員し、個別機能訓練加算を取得するなど、サービス内容の充実をより強化しています。

深和ホームについても新型コロナウイルス感染症の影響で体験入居の取り組みが制限されたことなどが影響し、新たな入居者が伸び悩みました。また、入居者が新型コロナウイルスに感染するという非常事態も経験しました。このように慎重な運営を求められる中、結果的に経営状態の改善には至らず、運営の抜本的な改革が求められています。

居宅介護支援事業所については、3名の介護支援専門員が個々で持てる利用者の定員いっぱいを担当している状況です。介護支援専門員の増員を計画しましたが実現しませんでした。比較的安定した運営はできていますが、今後増え続ける居宅介護支援のニーズに対応するためにもやはり新たに介護支援専門員を増員させることが大切だと考えています。

介護員研修事業は、第2回の開催を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修自体を愛の園館内で行うことができず、結果的に開催することができませんでした。

喫茶・傾聴・レクリエーション・ヨガ・マッサージ等のボランティア活動は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど受け入れることができませんでした。このような状況の中、園芸ボランティアだけは屋外での活動であるため、毎週土曜日にご奉仕いただき、今年もき



理事長 宮崎靖子

れいな花を咲かせていただきました。

また、愛の園後援会、愛の園家族のからの支援についても、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動が制限されました。その中で、愛の園後援会からはセンサーマットや置き型の手すりの寄贈を受けました。センサーマットを必要としている入居者が増えていたこともありましたので本当に感謝しています。

法人内研修では、新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、集合研修の開催を制限し、研修のほとんどをインターネットを介して動画視聴という形をとりました。やむを得ないとはいえ、今後研修の効果がどれほどあったのか検証する必要があります。

また、研修と同時に法人内に構築した閉鎖型ソーシャルネットサービスであるメディカルケアステーションの「職場の情報共有」機能を使って、利用者に対するより良いケアを実践するための様々な情報を継続的に掲載してきました。

本年は、「職員手帳」をベースにしながら、研修内容を組み立ててきましたが、本年度も2022年4月に改訂した「神愛会 職員手帳 2022年度版」を最大限活用していく予定です。

今年も新型コロナウイルス感染症の影響は続きますので、難しい事業運営を余儀なくされますが、「キリストの愛を以って互いに仕える」という神愛会の使命のもと、神愛会の施設で生活する人、利用する人、地域の皆様に必要とされ信頼される働きとなるよう運営を続けてまいります。新しい年度も皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



## 社会福祉法人神愛会 2021年度 事業報告

社会福祉法人神愛会は2020（令和2）年度、以下のような事業方針、事業計画を立て事業運営を行いました。これらの事業方針・事業計画の実施報告をさせていただきます。

### 《事業方針》

1. 常に神愛会の理念に立ち返り、利用者本位のサービスに努めます。
2. 利用者の豊かな生活を支援するため、常にサービスの質の向上に努めます。
3. 福祉専門職としての資質向上を目指し、常に自己の研鑽に努めます。
4. 地域に開かれた事業を進めるため、様々な人々と連携に努めます。

事業報告は以下の枠で囲った部分になります。

### 《事業計画》

#### 2021年度基本方針

##### 2021年度基本方針

社会福祉法人神愛会の理念である「キリストの愛を以って互いに仕える」に従いながら、キリストに愛を以って、助けを必要とするすべての人のために奉仕できるよう、運営する事業が安定して最善のサービスが提供できるようにします。

より具体的な方針や指針、ルールをまとめた「職員手帳」Ver.1.0を基本としながら、コンプライアンスの徹底を図っていきます。

社会福祉諸法の理念に基づき、利用者の尊厳を守るとともに、法人の物的、人的資源を社会貢献のために有効に活用できるようにします。

#### 1. 理念の継承

##### ① 神愛会の基本理念・使命を継承する活動を進めます。

概ね新たに出勤する初日に行っている、新採用研修（2021年度は18名が参加）において、時間をかけて神愛会の理念や使命、事業方針を説明するとともに、創業の地である岩田の旧修女院を見学して、「キリストの愛を以って互いに仕える」ということの意味を理解する機会を創出した。また、「職員手帳」を使用しながらより深く学べるように工夫した。

神愛会で構築している閉鎖型 SNS（ソーシャルネットワークシステム）メディアケアステーションを活用して、おおむね月に1回程度理念の継承に関係した記事（宮崎理事長の講和を動画撮影したものや、園長から理念継承及び事業計画の進捗などを促したものなど）をすべての職員に対して配信した。

## 2. サービスの質の向上

特別養護老人ホーム（ショートステイを含む）では、2020年度中に作成した「ケア方針」「生活目標」「ケア指針」（参考1）を拠り所としながら、ユニットケアの充実を図り、より安心・安全な生活を実現する介護を実践します。また、そのために必要な介護・看護人材の確保については、あらゆる手段を使って行い、同時に職員の離職を防ぐための取組を実践しながら、閉鎖中ユニットの早期再開を目指し、居室稼働率90%を実現させます。

介護・看護職員の充実については、ある程度の新規採用者があったものの、介護・看護人材の採用難の状況は続いている。このため、サービスの質の向上という面では非常に厳しい状況であった。このため、閉鎖中のユニットの再開は達成できなかったばかりか、新規採用者のトレーニング期間にショートステイ利用者を調整するなどしたため、居室稼働率の90%は達成することができなかった。

新たに作成した「ケア方針」「生活目標」「ケア指針」については、職員手帳を活用した研修やメディカルケアステーションを活用した記事配信などでより意識づけることができた。特に、接遇の充実や適切な介護の実践についてはある程度の効果が見られたと考えている。

デイサービスセンターでは、まず利用者一人一人が営む日常生活全体を丁寧に見つめ、個別的な生きづらさを共感していきます。その上で、住み慣れた自宅での暮らしができるだけ継続できるように必要な健康及び体力の増進、そして生きる意欲の向上を図ります。特に個別機能訓練加算を取得するとともに、計画的で継続的なレクリエーション活動の工夫と実践を行います。

また、利用者に対するすべてのケアにあっては丁寧に科学的な根拠を求めながら実践していきます。

そして、利用者一人ひとり状況、状態に合わせて、職員と設備の運用を最適化し、効率的かつ安全性と快適性を高めた上で、年間の利用者数6000人を実現させます。

デイサービスセンターの利用者数については2021年度、延べ5600人程度と、昨年度の実績には及ばなかった。やはり、新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者が安定しなかった。

科学的な根拠をもとにしながらケアを進めることについては、バイタルサインなどをまとめた担当介護支援専門員への報告書の作成を継続しており、概ね対応できているものと考えている。科学的介護情報システム（LIFE）の活用も試みている。

また、看護師の新たな採用が実現し、運動プログラムの充実や嚥下体操などが行えるようになった。よって、個別機能訓練加算の取得が徐々に行えるよう

になっている。

深和ホームでは、あらゆる手段を講じながら新規入居者の獲得を進め、全ての部屋への入居を実現させます。また、人的、設備的資源を最大限活用しながら、様々な事業を模索し挑戦していきます。そして、入居者の高齢化に伴い地域の訪問介護・訪問看護との連携、施設の維持管理に対応し、入居者の安心、安全への対応に努めます。

新型コロナウイルス感染症の影響で体験入居の取り組みが制限されたことなどが影響し、新たな入居者が伸び悩んだ。結果的に経営状態の改善には至らず、運営の抜本的な改革が求められている。

これまでの、インターネットや紙媒体の広告だけでなく、和歌山県内の地域包括支援センターに対して直接出向いて営業活動を行うなどしています。

また、2021年年度中にも入居者2名が新型コロナウイルス感染症に感染し、入居者および職員が濃厚接触者となり、職員においては看護師とケアワーカーが出勤を見合わせなければならない事態となりました。この件については、これ以上に感染の広がりはありませんでしたが、多方面に多大な影響をおぼしてしまいました。感染症対策の徹底の重要性を再認識させられた。

居宅介護支援事業では、引き続き上富田町を中心にした地域包括ケアシステムの実現に努めるとともに、この圏域で仕組み作りが進められている在宅医療・介護の連携システムがより円滑に機能するように最大限の協力をしていきます。また、介護支援専門員の増員を図り、特別事業所加算Ⅱの算定を行うとともに、ICTの活用等による業務の効率化を行い、逡減制の上限の緩和に対応していきます。

3名の介護支援専門員が個々で担当できる利用者の定員いっぱいまで対応している状況である。介護支援専門員の増員を計画しましたがじつげんできなかった。比較的安定した運営はできたが、今後増え続ける居宅介護支援のニーズに対応するためにもやはり新たに介護支援専門員を増員が求められる。

よって、特別事業所加算Ⅱの取得はできなかった。

上富田町を中心にした地域包括ケアシステムの実現に向けて、上富田町地域ケア会議への積極的な参加、個別ケア会議への事例提出など協力ができた。

しかし、在宅医療・介護の連携システムの円滑な運営については新型コロナウイルス感染症の影響があり、関係する会議自体が思うようにできず、十分に進めることができなかった。

法人で取り入れている閉鎖型SNSであるメディカルケアステーションを効果的に使用することで、ICTへの対応もある程度は出来ている。業務の効率化という観点ではこれからであるが、逡減性の上限緩和を行うことができとえり、介護支援専門員1名で担当できる利用者数を数名増やすことができている。

大規模災害や未知の感染症蔓延を想定した事業継続計画（BCP）を策定します。

和歌山県老人福祉施設協議会主催の研修を受講するなどして事業継続計画（BCP）への理解を深めるにとどまり、具体的な作成作業に取り掛かることはできなかった。

地域における公益的な取り組みを検討し実施します。

新型コロナウイルス感染症の影響で、公益的な取り組みを実施することはできなかった。

介護職員の養成事業（介護職員初任者研修）を実施します。

新型コロナウイルス感染症の影響で、愛の園館内で職員以外の者を入れて研修することができず、結果的に研修を開催することが出来なかった。

### 3. 職員の資質の向上

法人内研修の充実を図ります。具体的には集合研修にこだわらず、eラーニング形式の研修やレポート等の提出物の工夫などを行いより効果的なものにしていきます。

新型コロナウイルス感染症の感染症対策のため、愛の園地域交流ホールを使用した集合研修が行えない状況が続いた。このため、閉鎖型 SNS（ソーシャルネットワークシステム）メディカルケアステーションを活用して、認知症介護や権利擁護、虐待防止、感染症対策などの研修動画を視聴して、それぞれの研修内容に対応したレポート用紙を作成し、全ての職員に提出を求めた。

新採用者研修においては、前述した理念の継承に加えて、愛の園で実際に起こった事故や不祥事などを題材にして、入居者や利用者の権利擁護を意識させることにしている。

特に、これまでに発生した事故などを教訓にしながら、人権意識と専門的な知識と技術を高め、「不適切なケア」を最小化し、「適切なケア」を最大化するための取組を行っていきます。

新採用者研修にあっては、これまでに発生した事故のケーススタディを行うなどしながら、人権意識を深める取組をおこなった。

専門的な知識と技術を高める取組としては、特別養護老人ホームにあっては、新採用者研修とは別に毎月 1 回「新人研修」を実施し具体的な介護技術を学べる機会を作り実践した。

「不適切なケア」を最小化し、「適切なケア」を最大化するための取組としては、eラーニング形式の研修に「職員手帳」の内容に準拠しながら動画視聴とレポー

ト課題を合わせて実施した。例えば接遇についてはコロナ禍でご家族の面会が制限される中、どうしても疎かになりがちであるため、特に良い接遇が継続できるように取り組んだ。

法人としての方針や指針、ルールをまとめた「職員手帳」を活用し、職員としてのコンプライアンスの徹底を図っていきます。

職員手帳については、研修やメディカルケアステーションを通じて継続的に活用することで、その内容が意識できるように継続的に活用した。

職場内 SNS「メディカルケアステーション」を活用し、職員の資質の向上に必要な情報を適時配信していきます。

「メディカルケアステーション」の活用については、日曜日以外の日に必ず何らかの情報を発信した。ケアに関わる参考資料、新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起、職員研修の動画 URL の配信などである。

加えて、メディカルケアステーションは災害時などの安否確認にも活用できると考えているので、災害の演習などにも取り入れる予定である。

介護職員の定着と養成のための研修や個別面談を実施します。具体的には新人職員向けの実技指導や心理的安全性を意識した管理者による定期的な個別面談を行います。

個別面談についてはケアワーカーのみであるが、2021年3月から5月末までの間で順次行った。このことが、実際職員の定着に寄与したかどうかは不明であるが、1on1ミーティングは心理的安全性を高めるために効果的であると言われており、具体的な面接方法などを工夫しながら継続していく必要がある。

今回の面接では、職員手帳の巻末にある「私の目標」を基にしながら、その目標達成を阻害する要因を確認し合うという形式をとった。しかし、面接する側、される側双方ともまだ1on1面接になれていないため、定例化させることと併せて面接力を高めていくことが求められる。

介護福祉士他専門資格の取得を支援します。

2021年度の介護福祉士の資格取得者は2名であった。  
今後も、資格取得の支援は積極的に行う。

#### 4. 地域の人々との連携

地域の医療・保健・介護機関との連携を強化します。

最低限の連携は継続して行っていると考えているが、新型コロナウイルス感染症の影響で連携が強化されたとは言えない。



ボランティア活動を充実させます。

ボランティア活動は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど受け入れることが出来なかった。このような状況の中、園芸ボランティアだけは屋外での活動であるため、毎週土曜日に継続的に行うことができた。その結果、常に愛の園玄関前の花壇に花を咲かせていただいた。

後援会、家族の会との協働を充実させます。

愛の園後援会との協働についてはセンサーマットや据え置き型手すりの寄贈を受けた。

愛の園家族会との協働については、新型コロナウイルス感染症の感染対策のために、愛の園での行事がほとんど中止されたため、十分な協働が出来なかった。しかし、家族会の総会を行い新たな役員を選出させていただき、今後も続くコロナ禍の中で、ご家族とどのような形でつながりを持てばよいのか協議していきたい。

## 5. 岩田旧施設の整理

① 岩田旧施設整理のための検討を継続します。

岩田旧施設整理のための検討については、事業運営全体が厳しい状況であることもあり、ほとんど何も進んでいない状況である。

## 2020年度 役員会等 報告 (2021年3月31日現在)

### A. 理事会

#### 1. 理事 6名

赤木雅哉 高地 敬 崎山賢士 宮崎靖子 宮本眞子 武藤直二

#### 2. 報告

開催日	出席	協議題
2020年5月23日	6名 決議省略	事業報告(案) 決算報告(案) 社会福祉法人神愛会給与規定の改正(案) 岩田地区再開発積立金取崩し(案) 評議員会招集(案)
2020年11月28日	6名 決議省略	第1次補正予算案(案)
2021年1月23日	6名 決議省略	社会福祉法人神愛会給与規定の改正の承認 評議員選任・解任委員の退任と就任についての承認 評議員選任解任委員の招集、及び次期評議員候補者推薦の承認
2021年3月27日	6名 決議省略	2021年度事業計画(案) 2021年度予算(案) 2021年嘱託医師契約について

### B. 監事会

#### 1. 監事 2名

泉 亮 大橋 博

#### 2. 報告

開催日	出席	協議題
2020年5月16日	1名	2019年度会計監査(スカイプ利用)
2020年5月15日	1名	2019年度事業監査

### C. 評議員会

#### 1. 評議員 7名

木下賢治 米本道子 小山芳輝 滝本秀暉 西田哲也 服部万里子 奥村貴充

#### 2. 報告

開催日	出席	協議題
2020年6月13日	7名 決議省略	2019年度決算

#### D. 評議員選任・解任委員会

##### 1. 評議員選任・解任委員 3名

泉 亮（ネット参加） 三宅靖代 ヒンソン・ダビデ

##### 2. 報告

開催日	出席	協議題
2021年2月12日	3名	評議員選任

2020年度 主要事業報告

月日	部門	行事・会合等
20/4/1	法人	全体職員会
	法人	新採用者研修
20/4/12	特養	復活日礼拝 み言葉の礼拝に変更
20/4/13-15	法人	職員健康診断
20/5/1	法人	新採用者研修
20/5/6-7	法人	2020年度決算処理 電磁書類にて行う
20/5/9	深和	愛の園後援会よりマスクの寄贈
20/5/15	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/5/15-16	法人	監事監査 15日スカイプ 16日愛の園にて
20/5/1	法人	新採用者研修
20/5/6-7	法人	2020年度決算処理 電磁書類にて行う
20/5/23	法人	第1回理事会（書面決議にて） 2020年度決算報告 事業報告
20/5/15	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/5/4～15	法人	感染症対策研修 YouTube動画を利用して
20/6/13	法人	第1回評議員会（書面決議にて） 2020年度決算報告 事業報告
20/6/22	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/7/8～21	法人	高齢者虐待防止・身体拘束防止について研修 YouTube動画を利用して
20/7/27	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/8/16	法人	福祉介護の仕事フェア Web面接会
20/9/1	法人	新任者研修
20/9/11	法人	新任者研修
20/9/7	特養	安全対策委員会 新型コロナ対策
20/9/18・24・ 10/2	法人	知的障がい者初任者研修 講師派遣 3名
20/9/9～22	法人	認知症研修 YouTube動画を利用して
20/9/25	法人	全国花のまちづくりコンクール 企業部門 入選
20/10/1	法人	新任者研修
20/10/2	法人	永年勤続表彰（各職場を訪問）
20/10/1	法人	新任者研修
20/11/3	法人	新卒者 採用試験
20/12/15～ 21/1/5	法人	新型コロナ感染症 緊急対策研修 ネット講座

21/1/1	法人	新年祝賀朝礼 館内放送にて
21/1/8	法人	新任者研修
21/1/15～ 21/1/31	法人	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修 ネット講座
21/1/23	法人	第3回理事会（書面決議にて） 2020年度補正予算 給与規程改定
21/2/8	特養	501号室 簡易陰圧器設置
21/2/12	法人	評議員選任解任委員会 開催（愛の園にて）
21/2/12	法人	新卒者 採用試験（2次募集）
21/3/2	法人	新任者研修

2021年度職員研修報告

A 内部研修

日程	内容	主催・担当・実施団体等	対象	実数	延人数
2021年4月1日	神愛会の理念と沿革 事業方針・計画	主催 研修委員会 宮崎靖子理事長	全職種全職員	18	18
2021年4月1日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	3	3
2021年4月9日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	1	1
2021年5月28日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	4	4
2021年9月23日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	4	4
2021年10月7日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	2	2
2021年11月5日	神愛会の理念と歴史 神愛会の組織・事業 事業計画 職員研修 身体拘束廃止 就業の知識 倫理綱領 深和ホーム見学	主催 研修委員会 理事長・部門管理者	新採用者	4	4
2021年4月22日(木) ～2021年4月30日 (金)までに視聴	新型コロナウイルス感染症 第4波感染拡大 緊急対 策研修(イラーニング形式)	「高齢者施設における新型コロナ ウイルス感染予防～正しい知識と ケアの方法で高齢者を守ろう!～ 【全体版】」(東京都作成)を活用した研修	社会福祉法人神 愛会 全職員	87	87
2021年7月15日(木) ～2021年7月24日 (土)までに視聴	認知症への理解 ～基礎から学ぶ認知症～(イラー ニング形式)	ケアスタイルコンサルティングが 作成した「認知症への理解」とい う動画研修教材 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=htimkNrqY-s">https://www.youtube.com/watch? v=htimkNrqY-s</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	86	86
2021年9月20日(月)～ 9月30日(木)	接遇・虐待防止について	社会福祉法人神愛会 特別養護老 人ホーム愛の園 園長 崎山賢士 社会福祉法人神愛会が作成した動 画研修教材 「接遇・虐待防止について」 <a href="https://youtu.be/7p30q7_rdAo">https://youtu.be/7p30q7_rdAo</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	88	88
2021年11月15日(月) ～11月25日(木)	平常時の対策と発生時の対応について 感染症発生時 の感染対策 ～インフルエンザ、ノロウイルス対策～	動画コンテンツ作成 和歌山県立 医科大学付属病院 感染管理認定 看護師和3年11月30日(火) 平常時の対策と発生時の対応につ いて 感染症発生時の感染対策 ～インフルエンザ、ノロウイルス 対策～ <a href="https://wave.pref.wakayama.lg.jp/kaigodenet/index.html">https://wave.pref.wakayama.lg. jp/kaigodenet/index.html</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	91	91
2021年2月15日(火)～ 2月25日(金)	身体拘束と不適切なケアについて	社会福祉法人神愛会 特別養護老 人ホーム愛の園 園長 崎山賢士 社会福祉法人神愛会が作成した動 画研修教材 「身体拘束と不適切なケアにつ いて」 <a href="https://youtu.be/JoZh9iZTCiQ">https://youtu.be/JoZh9iZTCiQ</a>	社会福祉法人神 愛会 全職員	86	86

2021年3月15日(火)～ 3月25日(金)	看取り介護について ～愛の園看取り介護指針を紐解く～	社会福祉法人神愛会 特別養護老人ホーム愛の園 園長 崎山賢士 社会福祉法人神愛会が作成した動画研修教材 看取り介護について ～愛の園看取り介護指針を紐解く～ <a href="https://youtu.be/n7dTviR_9dw">https://youtu.be/n7dTviR_9dw</a>	社会福祉法人神愛会 全職員	88	88
内部研修 計				562	562

## B 外部研修

日程	内容	主催・担当・実施団体等	対象	実数	延人数
2021年6月28日～9月29日	和歌山県介護支援専門員主任更新研修	和歌山県 和歌山県介護支援専門員協会	介護支援専門員	2	2
2021年7月28日（水）	和歌山県介護支援専門員協会 定例研修会 『マンネリ化施設ケアプラン』その人らしさは何処に？	一般社団法人和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部 講師 特別養護老人ホーム日置の郷 施設長 嶋中多賀子	介護支援専門員	1	1
2021年10月9日	日本ケアマネジメント学会スキルアップ研修 ZOOMによるリモート研修	日本ケアマネジメント学会	介護支援専門員	1	1
2021年10月29日	和歌山県高齢者虐待市町村担当者研修 プラザホープにて	和歌山県・和歌山県社会福祉士会	施設長	1	1
2021年12月1日	和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部 定例研修会 訪問看護ステーションとの交流会 和歌山県立情報交流センターbig-Uにて	主催 和歌山県介護支援専門員協会 和歌山県訪問看護ステーション連絡協議会	介護支援専門員	2	2
2022年12月7日	和歌山県権利擁護推進委員研修	主催 和歌山県・和歌山県社会福祉士会	施設 権利擁護推進委員	1	1
外部研修 計				8	8

内部研修 外部研修 合計	570	570
--------------	-----	-----

## C 研究大会・学会等

日程	研究大会・学会等	主催・担当・実施団体等	対象	実数	延人数
外部研修 計				0	0

## D メディカルケアステーションによるケアに関わる参考資料の配信

法人内で構築している閉鎖型SNS「メディカルケアステーション」を活用して、ケアに関わる参考資料を月から土曜日に配信している。この配信を受け取った者は必ずその内容を確認し、SNSの機能として準備されている「グッド」ボタンを押すこととしている。

日程	内容	著者等情報	対象	実数	延人数
2021年3月20日～2021年5月18日	「全国老協・自立支援介護ブックレット」介護力向上講習会④	国際医療福祉大学大学院教授 竹内孝仁	ケアワーカーグループ		
2021年5月19日～2022年6月23日	こころをつかむ礼儀とマナー	監修 小池妙子 弘前医療福祉大学保健学部教授 蜂谷英津子 HOTシステム代表ケアコンサルタント	全職員		
2021年6月24日～2021年7月29日	「気持ちを届ける ことばの選び方」	監修 大谷佳子 昭和大学保健医療学部 講師 諏訪茂樹 東京女子医科大学看護学部 准教授	全職員		
2021年7月31日～2021年9月16日	「こころがかよう聴き方、話し方」	監修 西井啓子 富山短期大学福祉学科 教授 古川智子 株式会社さくらコミュニケーションズ 代表取締役	全職員		
2021年9月23日～2021年12月9日	介護職ならではのマナーと礼儀、ふるまい方 ケアの質を高め、利用者や家族に愛される 『ご利用者やご家族への接遇とスタッフ間のコミュニケーションは介護現場の“土台”』	著：高坂智子（鴨宮ケアセンター医療介護サービス部課長）	全職員		



2021年12月16日～ 2022年4月27日	[介護の接遇・マナーハンドブック] 利用者やその家族、同僚との『信頼関係を築く』ために必要な『接遇マナー』をわかりやすく解説！	監修：山田 滋（安全な介護実践 研究センター代表）	全職員		
2021年1月4日～	今日からできるユニットリーダーの教科書：これからのユニット型介護施設運営に必須の心得90（再掲） メディカ出版	著 高頭 晃紀	ユニットリーダーグループ		

## 2021年度 ボランティア状況

### A 定期ボランティア

期間	内容	延人数	氏名・グループ名・活動名
通年 週単位			
通年 月単位	愛の園花壇等の手入れ	156	グリーンボランティア
計		156	

### B 不定期ボランティア

月	内容	延人数	氏名・グループ名・活動名
5月			
7月			
9月			
11月			
12月			
計		0	
定期・不定期合計		156	

## 【2021 年度 入居者・利用者の状況】

A 特別養護老人ホーム愛の園（定員 90 名）（2022 年 3 月 31 日現在）

(1)入居者数

	人数	対定員%
2020 末 入居者数(a)	81	93.3
2021 内 退居者数(b)	13	16.7
2021 内 入居者数(c)	15	13.3
2021 末 入居者数(a-b+c)	80	90
月間平均入居者数	79.08	87.9
21 年度延入居者数	28864	

(2)年齢別構成 2022 年 3 月 31 日現在

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	計
男性	0	0	1	1	0	0	8	12
女性	1	2	1	1	12	19	33	68
計	1	2	2	2	12	19	44	80
構成比(%)	1.25	2.5	2.5	2.5	15.0	23.7	55.0	100.0
2020 年度	1	1	2	3	10	27	38	84

平均年齢 全体 88.1 男性 88.2 歳 女性 88.0 歳

(3)要介護度別構成

	1	2	3	4	5	計
男性	0	0	2	5	4	11
女性	0	1	14	29	25	69
計	0	1	16	34	29	80
構成比(%)	0.0	1.25	20.0	52.5	36.2	100.0
2020 年度	0	2	12	46	24	84

年間平均介護度 全体 4.2 男性 4.0 女性 4.4

(4)入居年数別構成

	～1 年	～3 年	～6 年	～9 年	10 年～	計
男性	7	2	5	0	0	14
女性	14	24	19	5	4	66
計	21	26	24	5	4	80
構成比(%)	26.5	32.5	30.0	6.2	5.0	100
2020 年度	18	30	21	11	4	84

平均入居年数 3.5 年 男性 2.4 年 女性 4.6 年

(5)待機者状況

	2021 末	2020 末	2019 末	2018 末	2017 末	2016 末
男性	28	32	25	17	20	22
女性	38	45	47	23	28	32
計	66	77	72	40	48	54

B ショートステイ(短期入所生活介護・定員 10 名)利用状況

(1)月別利用者数

	利用実人数			利用延人数			日平均
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	
4月	5	6	11	16	18	34	1.1
5月	5	5	10	13	16	29	0.9
6月	5	5	10	13	14	27	0.9
7月	4	5	9	12	16	28	0.9
8月	3	6	9	13	25	38	1.2
9月	3	5	8	22	20	42	1.4
10月	5	4	9	28	17	45	1.5
11月	7	7	14	34	24	58	1.9
12月	5	10	15	31	35	66	2.1
1月	5	12	17	32	32	64	2.1
2月	4	9	13	36	37	73	2.6
3月	5	14	19	72	67	139	4.5
合計	56	87	144	322	321	643	1.8

(2)利用者数の推移

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	対前年比%
年間利用者数	2,274	1,807	1,736	1,142	643	56.3
1月平均利用者数	189.5	150.6	144.7	95.2	53.6	56.3
1日平均利用者数	6.2	5.0	4.7	3.1	1.8	58.1

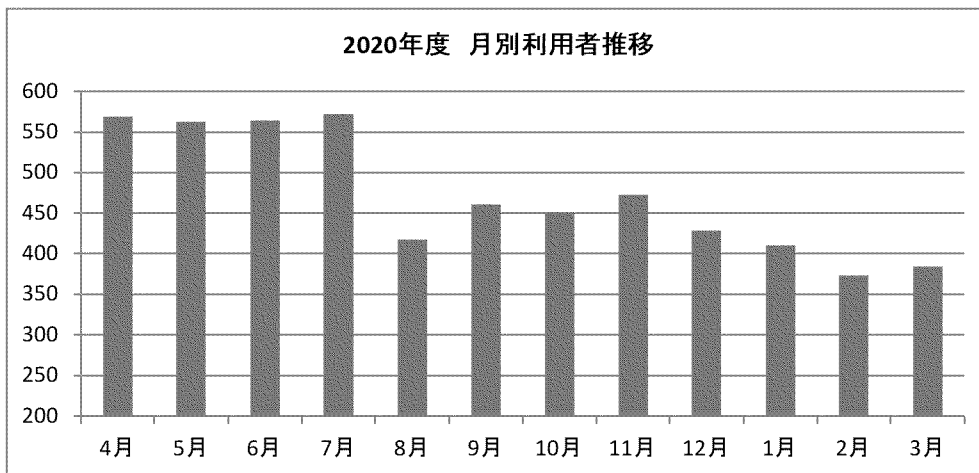
(3)介護度別利用状況

	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	合計
実人数	1	0	11	24	66	32	10	144
延人数	3	0	66	71	351	104	48	643
構成比%	0.5	0.0	10.3	11.0	54.6	16.2	7.5	100
2020延人数	0	0	29	355	330	107	321	1142

C デイサービスセンター愛の園(定員35名)

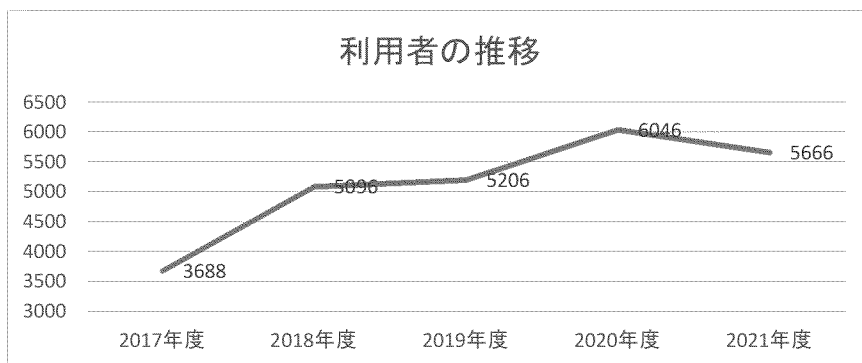
(1) 利用者月別推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延利用者合計	569	563	564	572	417	461	452	473	428	410	373	384	472
1日平均利用者	21.9	21.7	21.7	21.2	16.0	17.7	16.7	18.9	17.1	17.1	15.5	14.2	17.8



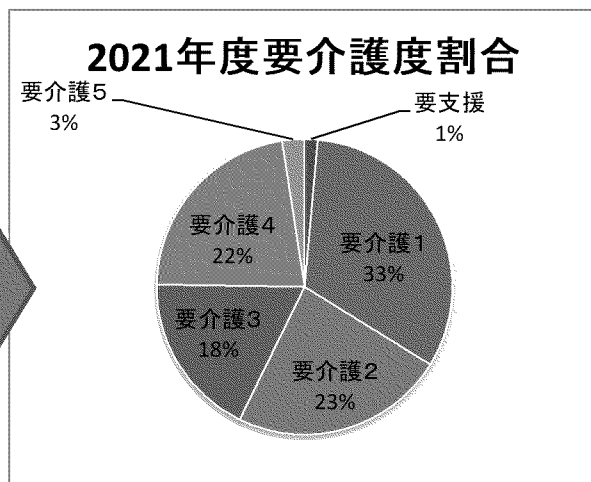
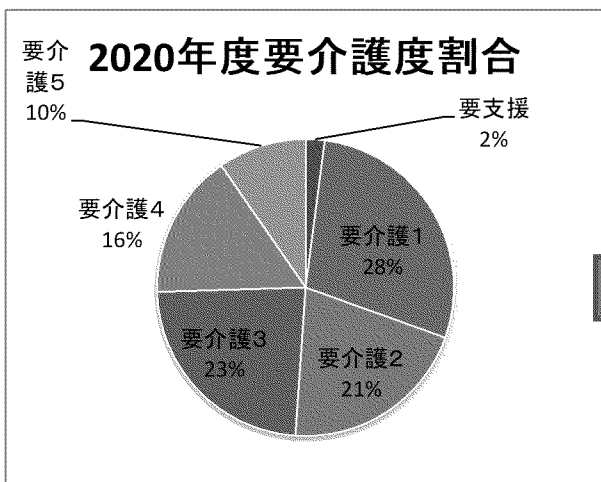
(2) 利用者数の推移

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	前年度との増減費(%)
延利用人員	3688	5096	5206	6046	5666	93.7%
1日平均利用者数	11.9	16.2	17.8	19.5	18.2	93.3%



(3) 介護度別利用状況

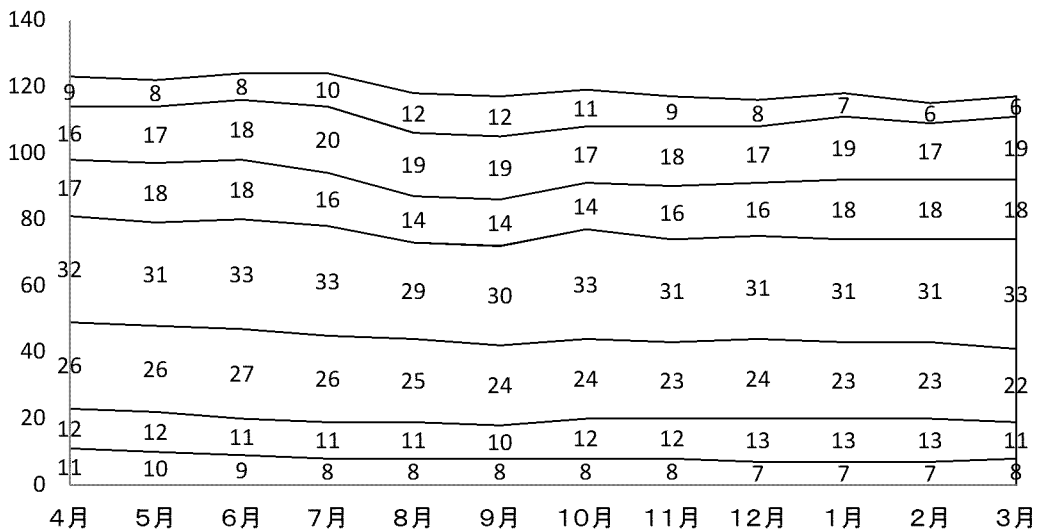
要介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
2021年度延利用回数	80	1837	1327	1019	1264	139	5666
構成比(%)	1.4%	32.4%	23.4%	18.0%	22.3%	2.5%	
2020年度延利用回数	124	1720	1246	1416	958	582	6046
構成比(%)	2.1%	28.4%	20.6%	23.4%	15.8%	9.6%	



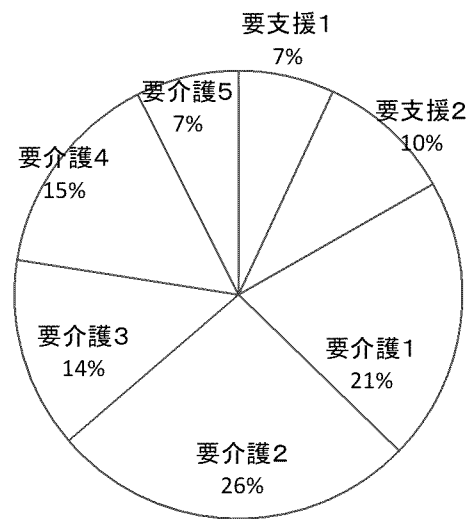
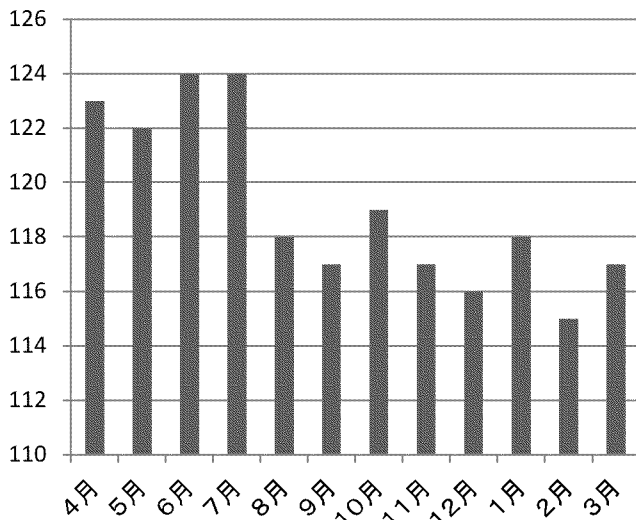


D. 居宅介護支援事業者愛の園

2022年度	月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
計画作成人数	4月	11	12	26	32	17	16	9	123
	5月	10	12	26	31	18	17	8	122
	6月	9	11	27	33	18	18	8	124
	7月	8	11	26	33	16	20	10	124
	8月	8	11	25	29	14	19	12	118
	9月	8	10	24	30	14	19	12	117
	10月	8	12	24	33	14	17	11	119
	11月	8	12	23	31	16	18	9	117
	12月	7	13	24	31	16	17	8	116
	1月	7	13	23	31	18	19	7	118
	2月	7	13	23	31	18	17	6	115
	3月	8	11	22	33	18	19	6	117
	計		99	141	293	378	197	216	106



□ 要支援1 □ 要支援2 □ 要介護1 □ 要介護2 □ 要介護3 □ 要介護4 □ 要介護5





E 有料老人ホーム深和ホーム

(1) 入居状況

入居戸数（居室数 34 室）

	入居数	入居率%
2021 年度	26	70.59
2020 年度	25	73.53
2019 年度	26	76.5

	戸数
入居数	1
退居数	4
増減	-3

入居者数

	男性	女性	計
人数	10	22	32
構成比(%)	31.2	68.8	100
2020 年度	8	21	29

入退居

	人数
入居数	1
退居数	5
増減	-4

(2) 年齢別構成

2021 年度	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	計
男性	0	0	2	0	2	2	0	6
女性	0	0	1	2	3	5	9	20
計	0	0	3	2	5	7	9	26
構成比(%)	0.0	0.0	11.5	7.7	19.2	26.9	34.6	100
2020 年度	0	0	4	6	7	6	8	31

平均年齢 全体 85.9 歳 男性 80.3 歳 女性 87.6 歳

(3) 要支援・要介護認定状況

	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	未認定	計
男性	1	1	1	0	0	1	0	3	7
女性	0	5	2	2	2	1	0	7	19
計	1	6	3	2	2	2	0	10	26
構成比(%)	4	23	11.5	7.7	7.7	7.7	0	38	100
2020 年度	2	7	2	5	2	1	0	9	28

(4) 都府県別入居者数

和歌山	大阪	京都	兵庫	奈良	三重	東京	愛知	広島	その他	合計
11	4	3	1	1	1	0	1	1	3	26